

CONTENTS

- ご挨拶 1
- ご当選おめでとうございます 2
- 国会報告・委員会報告 3
- 活動報告 4
- ワンポイント医学 4
- お知らせ 4
- 編集後記 4

Vol. 9

Shin-ya新聞

発行日
平成19年6月1日発行
足立信也事務所
広報委員会
〒879-7761
大分市中戸次6126-1
TEL (097) 548-8484『足立信也と安心な日本を創る会』 <http://www.adachishinya.com> E-mail: info@adachishinya.com

小泉前総理の禁じ手、安倍総理の禁句



暖冬から少し肌寒い春を過ぎ、今年の夏の暑さを想像する事が恐ろしいような、そんな気候の谷間の昨今、体調維持の難しい時節いかがお過ごしでしょうか？

二月から始まった地方自治体選挙では大変お世話になりました。仕事や家庭生活の合間に熱心に選挙活動に取り組んでおられる皆様方に謹んで敬意を表しますと共に今年最大の政治決戦、夏の参議院選に向けてより一層のご支援を賜りたいと存じます。

さて、記憶が薄れてきているのではないかと心配するのが、一昨年の小泉郵政解散、この時小泉総理は禁じ手を使ったという評価がありました。辞典によると禁じ手とは「相撲や囲碁将棋などで禁じられている技、または手。用いると反則負けになる。」とあります。あの時の禁じ手については、一つには衆議院では可決し、参議院で否決された郵政民営化法案を成立させるために賛成多数の衆議院を解散したこと。もう一つは次の数年間を託すべき政権与党を決める衆議院総選挙を唯一つの法案に賛成か反対かの選挙であると位置づけたこと。が挙げられます。

そして今年、参議院補欠選挙沖縄選挙区での安倍総理の街頭演説の報道では「民主党は何をやってきましたか？反対するばかりで何もしてこなかったではないですか。」この演説が繰り返され流されました。この言葉は禁句です。今まで歴代総理の中で、野党は何もやってこなかったと言った総理はいないはず。辞典には、

禁句とは「①使ってはならない語句。②他人の感情を害したり、刺激したりすることをさばかって、避けるべき言葉や話題。」とあります。

議院内閣制においては第一党の代表（自民党は総裁）が内閣総理大臣となり、行政のトップとなつて組閣します。野党の議員は本会議や委員会などの場で問題点を指摘し、提案をしますが行政権は持つていません。立法府で法律は作れますが、その法令の趣旨・目的を理解し、実際に運用するのは行政府です。例えば市長選挙に現職の市長と市議会議員を長年務めた新人が立候補したとします。現職の市長が新人に対して、彼は批判するばかりで、何もやってこなかったとは絶対に言いません。例えば、私が関わった法律で言いますと、『自殺対策基本法』と『がん対策基本法』が挙げられますが、民主党議員の提案から始まり、与野党議員全員の総意で法律が成立した場合でもこれを運用するのは行政の役割なのです。

二人に共通する点は何でしょうか？自分のやりたいことをやるためには手段を選ばない、簡単なワンフレーズの心地よい言葉を使うことによつて説明の労を厭う、深慮・品格に欠ける…。では相違点は何でしょうか？私は小泉さんは政策を実現するために選挙を利用し数に任せた。安倍さんは数に任せて圧倒的な数の優位のうちに急いで望みをかなえたい、この違いだと思います。安倍総理は今年の年頭、突然に自分の任期中に憲法を改正する、憲法改正を参議院選挙の争点にすると公言しました。憲法改正は選挙の争点にはなり得ません。憲法改正は国民投票で決めることです。その前段階として、衆参国会議員の三分の二以上の賛成があつて国会が発議するのです。そのために過去数年にわたつて議論を続けてきたのです。憲法はある時期、巨

大政党だから改正できるものではないのです。我々の目指す二大政党制の中でも、あるいは、少数政党の乱立の時期にあつても国民の多数が改正する必要があると判断したときに改正できるのが憲法なのです。それが立憲国家であり、政治家の規範意識です。

国民にとつても責任があるということを経験する必要がある。『国家の品格』の中で、エリッヒ・フロムの言葉が引用されています。「自由とは面倒なものである。始終あれこれ自分で考え、多くの選択肢の中から一つを選ぶという作業をしなければならぬからである。これが高すると次第に誰かに物事を決めてもらいたくなる。これが独裁者につながる。」司馬遼太郎もこう言っています。「我々は（独裁者の）ヒトラーやムッソリーニを欧米人並みにののしっているが、彼らを持たずに同じ事をやった昭和初期の日本というものの愚かしさを認識しなければならぬ。政治家も高級軍人もマスコミも国民も、神話化された日露戦争の神話性を信じていたし、自国や国際環境についての現実認識を失っていた。」

立法・行政・司法の三権すら、今ではマスコミという第一の権力の下にあるとも言えます。地方主権の時代を迎えつつ、それはとりもなおさず、我々一人一人に主権者としての自覚と責任が問われる時代を迎えているということなのです。

参議院議員 医学博士

足立信也



平成19年1月4日 大分駅前にて

ご当選、おめでとうございます！

皆様のご支援に心より御礼申し上げます

先般施行されました第16回統一地方選挙では、民主党大分県連も県議、市議合わせて5人の公認と9人の推薦を決定し、大分県下全域で必勝に向け全力を賭して戦いました。

残念ですが力及ばず、全員の当選を果たすことはできませんでしたが、公認の県議3名と市議1名、並びに推薦の県議3名の勝利を勝ち取ることはできました。

お力になれなかった方々には大変申し訳なくお詫び申

し上げるとともに、引き続き民主党及び足立信也へのご支援をお願いいたします。

また、ご当選された方々にはお祝い申し上げますとともに、大分県及び地域発展のためにご活躍いただきますようご祈念いたします。

7月には「天下分け目」とも言われる参議院議員選挙が行われます。引き続き、民主党に対しご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

大分県議会議員

日田市議会議員

公認候補者



(選挙区：大分市)
かじ わら くす お
梶原九州男
得票 14,979票
順位 3位
(定数13/立候補17)
投票率 58.16%



(選挙区：別府市)
さ と う ひろ あき
佐藤博章
得票 9,575票
順位 4位
(定数5/立候補6)
投票率 61.96%



(選挙区：中津市)
よし と き こう きち
吉富幸吉
得票 9,510票
順位 3位
(定数3/立候補5)
投票率 67.32%



みぞ ぐち ち とし
溝口千寿
得票 1,345票
順位 20位
(定数28/立候補35)
投票率 78.51%

大分県議会議員

豊後高田市議会議員

推薦候補者



(選挙区：宇佐市)
か く かず ひろ
賀来和紘
得票 9,859票
順位 2位
(定数3/立候補4)
投票率 75.23%



(選挙区：由布市)
え と う きよ し
江藤清志
得票 7,598票
順位 1位
(定数2/立候補3)
投票率 66.25%



(選挙区：国東市)
お の ひろ とし
小野弘利
得票 無投票
(定数2/立候補2)



つち や つとむ
土谷力
得票 590票
順位 16位
(定数22/立候補28)
投票率 85.81%

* 地元戸次出身の首藤隆憲氏も見事、当選を果たす

ご当選お祝い申し上げますと共に、これからのご活躍をご祈念いたします。



7月には「天下分け目」の戦いとも言われる参議院議員選挙が行われます。

足立信也は、民主党大分県連とともに「矢野大和(やのたいわ)」氏を全力で応援いたします。

皆様方にも「矢野大和」氏に対するご支援をお願いいたします。



法案の作成・提出

「救急業務と救急医療との連携協力を強化するための救急制度改革の推進に関する法律案（略称：救急制度改革法案）」を作成して4月25日に参議院へ提出し、それに先立ち20日に記者発表を行った。救急業務は一人でも多くの人命を救うため非常に大切なものであるが、我が国においては制度的な不備などのため、悲惨な出来事が後を絶たない。医師として政治家として、足立はこの問題に精力的に取り組む、法案を完成させた。法案の概要は次のとおりである。



1. 目的

救急隊の出動件数が急増する中で医療機関の集約化が進み、現在、救護・搬送の迅速化・効率化及び救急業務の高度化が強く求められている。そのため、救急業務と救急医療の主体が異なり連携協力が十分でないという問題点を克服し、救急業務を医学的管理の下に実施できる体制を集中的かつ計画的に整備し、救命と後遺症の軽減を最大限達成する。

2. 体制

- ①救急業務を市町村から都道府県に移管する。
- ②各都道府県に救急本部を設置する。
- ③救急本部には、救急医療の専門的知識・経験がある医師を24時間体制で配置する。
- ④行政、医療関係者や有識者等により構成される救急協議会を設置し、救急

業務全般に係わる検証を行い、医師や救急救命士等の教育・訓練に対し意見を述べる。

3. 救急本部の役割・機能

- ①軽症の場合は医療機関の紹介や医療相談を行う。
- ②重症の場合は、

(i) 救急車や消防防災ヘリ、医療機関に配備されているドクターカー・ドクターヘリなどの中から最も適切と思われる搬送手段を選び、出動命令・要請をする。

ii 救護・搬送している救急救命士等へ（医学的な指示、指導・助言を行う。
iii 医療機関と連絡・調整をして搬送先（を）決定し、必要な指示を行う。

4. 救急医療用自動車及びヘリコプターの整備

- ①ドクターカーをすべての救命救急センター（現在201）に配置する。
- ②消防防災ヘリをドクターヘリ並に高規格化する。（現在70機）。
- ③ドクターヘリを救急本部毎に1機以上配備する。

委員会報告

■厚生労働委員会

「感染症予防法改正案」（2006年11月30日）
病原体（細菌やウイルス）を使った生物テロへの対策が主眼の法改正に対し、病原体の管理体制に不備があることや新たな分類に用いられる名称等が混乱を呼ぶ可能性を指摘した。また、新型インフルエンザへの対策について提言・議論した。

「少子化問題」（2007年2月15日）

子どもを持ちたい人が持てるようになる社会をつくるため、様々な具体的な方策を提案した。児童虐待を早期に発見するため歯科の定期検診を増やすことや正規雇用を増やして安心して結婚できるようにすること、不妊治療への保険適用などを訴えた。

「児童手当法改正案」（2007年3月22日）

条文の改正にミスが見つかり、一部の子どもに手当が支給されないような書きぶりになっている点を指摘し、大臣からきちんと支給されるよう周知徹底する旨答弁を得た。子どもを持つ世帯の経済的負担や就業状況などの実情を述べ、手当の増額、年齢・順序による不平等の撤廃、安定した財源の確保を訴え、附帯決議に盛り込んだ。

「社会福祉士及び介護福祉士法改正案」（2007年4月24日）

社会福祉士等が、資格に相応しい収入や社会的なポストを得にくい状況にある点を指摘し、早急に対処を求めた。また、条文に記された「業務を行う際の誠実義務」が過重な負担を与えることにならないよう釘を刺し、新設された「准介護福祉士」が、法施行前に「介護福祉士」へ統一されるよう修正した。

■予算委員会

「2007年3月12日」

正社員を離職した女性が正社員に復帰する率や女性勤務医が妊娠・出産に起因して離職する率などを示し、子育てに関する問題を多面的に論じた。インフルエンザ問題に関して、ワクチン製造に必要な鶏卵を生産している農家への対策の必要性を訴えた。

「2007年3月14日」

鶏卵を用いないインフルエンザワクチ

ン製造の必要性を訴えるとともに、松岡農水大臣の政治姿勢を質した。新薬について、国内の基礎研究の成果を開発・普及へつなげる重要性を訴えると共に、がん患者の悩みに対する相談体制の理想的な姿を示した。

その他の活動

「筑波大学医学セミナー」（2007年2月13日）

非常勤講師を務める筑波大学において医学セミナー「今取り組むべき医療制度関連法案ならびに制度改正」と題して講演を行った。

「医療政策サミット」（2007年2月17日）

日本医療政策機構が政界、官界、学界、医療界、産業界などから約100名を集めて開催した「医療政策サミット」に民主党を代表して参加し、医療政策で2007年に最も優先して取り組むべき最重要課題や中長期的な医療制度の理念とビジョンについて議論を行った。



「日本外科学会」

（2007年4月13日）

第107回日本外科学会定期学術集会の特別企画「医療の安全確保のために今何が出来るか、何をすべきか」において、「医療関連死原因究明への取り組み」立法府の立場から」という演題名で講演を行った。

活 動 報 告



1月28日 第22回 豊の国たこあげ大会



1月5日 大南地区新年祝賀互礼会



4月28日
第78回メーデー大分県中央大会



3月18日 中九州横断道路
「犬飼千歳道路」開通式

1月12日
由布市連合消防団出初め式



大分事務所

広原 謙 二
内田 賢 一
村上 泰 道
長尾 俊 範
利光 三津子
東京事務所
大野 忠 治
河野 あをい

事務所スタッフが変まりました

最近「がんを見つけるにはPETが一番ですか？」と良く聞かれます。日本人の三人に一人はがんで亡くなります。簡単に早くがんを見つけたい、その気持ちは分かります。しかし、がんの種類、できる臓器によって適した検査は異なります。胃癌なら内視鏡検査、白血病なら血液検査、子宮頸癌なら細胞診…。PET（陽電子放射断層撮影）とは放射性同位元素を含むブドウ糖を注射し、細胞がブドウ糖を取り込む量の違いを画像化する検査法です。つまり、細胞分裂の活発な部分が描き出されるのです。必ずしもがんとは限りませんが、がんと確定するには細胞や組織を取り出して調べる必要があります。胃癌の見落としは多く、尿として排出されるため、腎臓に対しては不適当です。しかし、確定した癌の治療効果の判定や新病巣のチェックには極めて有効です。

ドクター足立の ワンポイント医学



編 集 後 記

4月の統一地方選挙、皆さん大変お疲れさまでした。一休みの間もなく、天王山的な戦いとなる参議院選へと突入します。「矢野大和」氏のご支援ご協力をお願いします。

さて、先日熊本病院で赤ちゃんポストの運用が賛否両論ある中、開始されました。早速、3歳ぐらいの男児が預けられました。預けた親は、いったいどのような気持ちで子供をポストに置いていったのでしょうか（怒）

性への尊厳が低くなっていく中で、できちゃった婚が流行として取り扱われる中、大人としての自覚、親としての自覚が欠落してきているように感じます。

このことを教えるのは家庭教育であり、家庭教育であることを私たちは自覚しなければならぬと思います。

編集委員

委 員 会 等

委員会：厚生労働理事、予算、倫理選挙特 各委員
調査会：少子高齢 筆頭理事
民主党：政策調査会 副会長（厚労・文科・こども政策）
参議院政策審議会 副会長
大分県連 代表代行

お 知 ら せ

個人会員募集と更新のお願い
個人会員を募集しています。（年会費 ￥5,000）